

泣いてばかりいられない ～混合型血管奇形の患者と家族の手記～



八百津町伊岐津志出身の馬田朋子さん（旧姓 佐藤）が岐阜県支部事務局長を務める混合型血管奇形の難病指定を求める会が編集。

この本は、未知の病気をかかえる人たちが、度重なる過酷なハードルをけんめいに越えていく・・・心ゆさぶる19人の手記です。

その中の1人に朋子さんの長女萌々花ちゃんのことについても書かれていますので、是非ご覧ください。

混合型血管奇形の難病指定を求める会 ホームページ<http://www.kongougata.com/>



晴れやかに20歳の誓い ～再会に沸く 113人が大人の仲間入り～



新成人113人の門出を祝う成人式が、1月8日ファミリーセンターで行われました。式典前の会場周辺では、友人との久しぶりの再会に沸き、互いの近況を報告したりカメラで撮り合ったりしていました。式典で新成人は来賓者の祝福の言葉に耳を傾け、気持ちを引き締めて聞き入っていました。新成人を代表して鈴木貴博さん（野上）が「生まれ育った八百津町に感謝し、そして、自分も人から感謝されるような人間になりたい。」と力強く誓いの言葉を述べ、このあと中学時代にお世話になった恩師の先生と語る会が催され、町食生活改善推進協議会のみなさんが調理したオードブルを囲みながら懐かしい話に照れ笑いしていました。

